

7月20日 終業式式辞

いよいよ、1学期も今日で終わります。

1学期は、コロナ感染症拡大防止のために緊急事態宣言が出され、皆さんの学校生活に様々な規制をかけざるを得なくなりました。非常に悔しくて残念でした。そのような中、しっかり学校生活をやり遂げてくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

明日からの夏休みに向けて、これから2つの話をします。よく聞いてください。

1つめは時間を有効に活用してほしいということです。夏休みは、全員に平等に40日あります。そして1日24時間も誰にも平等にあります。その時間の使い方は人それぞれだということです。そして、時間は過ぎる一方で戻せません。

ここで、時間の有効活用のための策を、これも2つお伝えします。1つめは、計画を立てるということです。単純に時間のロス、時間の使い方のミスを防ぐには計画を立てることが絶対です。計画をしっかり立てると意欲も湧いてくるという効果も期待できます。

2つめは計画通りに40日を過ごした後の自分がどうなっているか、想像して、目標を持って「こんなふうになりたい」「あんな自分に変わりたい」としっかりイメージすることです。目標がなければ、勉強も部活もただやらされているという苦痛な時間となってしまいます。40日後の自分をイメージして、しっかり計画を立てたら、あとは自分に厳しく実行するのみです。

1年生諸君は遅れを取り戻すチャンスです。2年生諸君は自分の可能性をいろいろ試すチャンスです。特に3年生諸君の夏休みは人生を決定する重大なポイントです。計画的な夏休みを過ごしてください。

2つ目はいつも言っているコロナ対策のことですが、感染しないためには「空気を読む」ことが大切です。

新型コロナウイルス感染症の話が出て2年近くなります。その中で、わかってきたことがたくさんあると思います。一番大きな事実、コロナの感染のほとんどは飛沫感染だということです。

感染者が触れた場所やものから感染するわけではなく、感染者がマスクをせずに大声でしゃべったり、咳、くしゃみで巻き散らした飛沫に含まれるウイルスを、マスクをしないで何度も何度も長時間吸い込むことによって感染します。

電車、バス、飛行機など公共交通機関で集団感染、つまりクラスターが発生していない。この事実をどう受け止めれば良いのでしょうか。

電車、バスなどは、必ずマスクをしますよね？そして、コロナ禍の今は本当に静かにマナー良くしていなければなりません。さらに、換気が十分できています。このことから考えると、マスクの効果は絶大でマスクをきっちりして、密であっても換気をしっかりしていれば感染を防げるということです。ということは、感染はどのようなときにどうして起こっているのか……。

感染の多くは、マスクしないで飛沫に含まれるウイルスを吸い込む恐れのある食事時に起こるのです。換気のない狭い空間でマスクを外して談笑しながら食事をとることは危険です。

しっかり「空気を読む」ことが大切です。密な状態でのマスクの着用は絶対であるとか、マスクを外して話をしないとか、学校においては、部室で密な状態で更衣しないとか、部室で談笑しないとか、食事を取らないとか、逆に、ひとりで登下校しているときにマスクを外して熱中症にならないようにするとか。場の空気を読み、コロナウイルスが浮遊しているかもしれないという気持ちで空気を読むことが大切です。

私も空気を読んで、コロナ禍での長話は避けたいと思います。

40日後に元気な皆さんに会えることを願って、夏休みも黙食と独食をおすすめします。